

# 資料 1 - 4

## 令和 4 年度長野県福祉サービス第三者評価受審事業者アンケート集計結果

アンケート送付総件数 31件    うち回答総件数 30件

### I 第三者評価の受審理由について

今回、第三者評価を受審した理由・きっかけをお聞かせください。

(主な意見)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金交付の要件であったため</li> <li>・ 事業所の課題を把握し、質の向上につなげるため</li> <li>・ 設置主体（市、法人本部など）の方針</li> <li>・ 改善できるところをより改善し保育の質を上げるため</li> <li>・ 前回の受審から3年が経過したため（5年が経過したため）</li> <li>・ 入居者のために必要</li> </ul>						

### II 第三者評価の実施結果について

第三者評価の実施結果についてどの程度満足されましたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

大変満足	満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	大変不満
3 (10.0%)	18 (60.0%)	7 (23.3%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

上記に○をつけた理由について、質問項目ごとに下の表の当てはまる番号一つに○をつけてください。また、お気づきの点やご意見等がありましたらご自由にお書きください。

1	「利用者調査」は適切に行われましたか。	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
		28 (93.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	(主な意見)				
	○ 全般				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段聞くことのできない意見や厳しい意見もたくさんあり、大変参考になった。</li> <li>・ 予想よりも多くの投函があったことで、保護者の関心があることがわかり良かった。</li> <li>・ 認知機能の低下や判断が難しい方もおられたが、質問時間をかけてゆっくりと聞いていただけました。</li> <li>・ 自分たちで把握できない部分を知り、大変参考になった。</li> <li>・ 職員のサポートはほとんどなく、面談者のみの力で聞き取りを行っていた。</li> </ul>				
	○ 今後改善が必要と思われる意見、要望など				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナのため、アンケートや職員による聞き取りとなったが、調査員と同様に聞き取ることができたのか疑問。</li> <li>・ スマートフォンで送信できると、さらに多くの回答が得られるのではないかと。</li> <li>・ 評価機関にアンケートを送付したが、紛失があり、再調査となった。</li> <li>・ 回答できる利用者が少なく、どのように意見を吸い上げるのかが課題。保護者アンケートの方が適していたかも知れない。</li> </ul>				
	「利用者調査結果」で質の向上につながる具体的な「気づき」は得られましたか。	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
		29 (96.7%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

- 全般
- ・できていない面の具体的な回答があった。少数意見であっても応えなければならない。
  - ・「職員はよく話を聞いてくれるか」という質問に「はい」が40%、目標等に関する支援については10%と少なかった。改善したい。
  - ・園独自のアンケートに出てこない回答があった。すでに改善したものもある。
  - ・普段から接することで生じる思い込みを払拭し、今後の支援につなげることができる。
  - ・保護者に伝わっていないこともあると気づいた。コロナ禍で説明の機会が少なくなっていること、延長保育利用者が増加し、担任と気軽に話す時間が持てないことも一因と考えられるが、代替となる方法を工夫していく。
  - ・直接、園に伝えられない内容や、保護者の評価を客観的に知ることができて良かった。
  - ・サービス計画どおりの目標や要望が反映されているか分からないと感じている方がいたり、第三者委員の説明が不足していることがわかった。
  - ・相談、助言等を丁寧に行うことで満足度の向上につながると感じた。力を入れたい。

- どちらともいえない
- ・ほぼ予想どおりの結果だった。

「自己評価」は適切に行われましたか。	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
	26 (86.7%)	4 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

- (主な意見)
- 適切に行われた
- ・職員は自己評価に協力的であったが、評価項目が多く、内容も難しいという訴えがある。回収までに非常に時間がかかった。
  - ・認知症対応について再認識した。
  - ・上司などの他者の影響を受けることなく回答できた。
- どちらともいえない
- ・評価項目の内容を職員に丁寧に説明する機会を持てなかったため、適切な自己評価となっていないと感じる。
  - ・どの程度実施していれば「できている」のか、わかりにくかった。厳密に言えばできていないのでは、と思える設問がいくつかあった。
  - ・初めて受審する職員に着眼点の研修を行ったが、もっと時間が必要だったかもしれない。全体で擦り合わせをする必要があった。

「自己評価」で質の向上につながる具体的な「気づき」は得られましたか。	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
	26 (86.7%)	4 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

- (主な意見)
- 全般
- ・入居者様の環境づくり、各種マニュアル等の定期的な確認及び見直し。
  - ・事業計画の周知や理解の促しを行うため、ブログの更新に取り組みたい。
  - ・できていないこと、少ししかできていないことが明確になった。
  - ・普段は管理職に言い辛いのだろうという内容が見てとれた。
  - ・中長期の視点が欠けていた。一部の職員にしか教育指導していない点もあった。
  - ・全職員で評価項目の内容の理解を深め、その理解をもって自己評価に臨むのがよいと感じたが、日々の業務の中でその時間をもつことは難しく、前年度末から研修の時間を確保する等の工夫が必要だと感じた。
  - ・職員全体で経営に参加する取組みが不足していることがわかった。現場職員と思いを共有し、経営状況についてフィードバックを行うことが大切だと気づいた。
  - ・弱みと強みを客観的に判断していただけたので、今後の改善につなげることができる。

	「訪問調査」は適切に行われましたか。	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
		28 (93.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5	(主な意見)				
	<input type="radio"/> 全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ対策のため延期となり、自己評価から時間がかかってしまったが、2名の調査員が分担して調査を行うことで、時間短縮や現場の負担軽減につながった。</li> <li>・新型コロナ感染者が多い時期だったので、施設の中の様子は視認されていた。</li> </ul> <input type="radio"/> 今後改善が必要と思われる意見、要望など <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援現場の視察が少なかったように感じる。</li> <li>・用意する資料が膨大で準備に大変な時間がかかり負担が大きかった。他の資料を見ていただければ取組みがわかっていたことがあり残念だった。「～すべき」という指摘が多く、意欲につながりにくかった。「こうするとよりよい」「こんな方法がある」といったアドバイスをいただきました。</li> </ul>				
	「訪問調査」で質の向上につながる具体的な「気づき」は得られましたか。	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
		28 (93.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
6	(主な意見)				
	<input type="radio"/> 全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>・細かい部分や責任者が指導できていない部分に気づくことができた。</li> <li>・業務マニュアルの内容をタイムリーに更新したい。</li> <li>・急に体調不良となった職員や入居者の体を気遣い適切に対応して下さった。言葉遣いや声がけ、福祉への気持ちなども参考になった。</li> <li>・災害時における地域とのつながりや協力体制が不足していた。</li> <li>・記録の書き方や回覧方法についてすぐに参考になることがあった。</li> <li>・普段は管理職に言い辛いのだろうという内容が見てとれた。</li> <li>・なぜその業務をしているのか考えたこともなく、当たり前にしていただけにも意味があることを教えていただいた。</li> <li>・職員が研修すべき内容を具体的に挙げていただき、研修計画に生かすことができた。記録していないと評価に至らないということもわかった。働き方改革、業務軽減の立場から負担を増やせないのを、必要なことを精査していきたい。</li> <li>・利用者の老化と住環境が合わなくなっていることを示していただいた。</li> <li>・他の園での実施例や、こうした方がよりよいのではというご提案が大変参考になった。</li> </ul>				
	評価結果の報告は適切に行われましたか。	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
		28 (93.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
7	(主な意見)				
	<input type="radio"/> 全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり評価していただいている。</li> <li>・なぜ改善が必要であるか等、理由の説明があり、改善に向けたイメージが持てた。</li> <li>・意見の異なる点については、お互いの考えを伝えあいながら討議し結果報告に至った。</li> </ul> <input type="radio"/> 今後改善が必要と思われる意見、要望など <ul style="list-style-type: none"> <li>・修正の機会をいただいた点はよかった。表現が抽象的で分かりづらいものが多いので、職員や保護者にも分かりやすく表現してほしい。また、誤字脱字が多かったり、修正を依頼した箇所が直っていなかったりしたので、もっと点検してから送ってほしい。</li> </ul>				

	「評価結果報告書」の記載内容及びその説明から、事業所としての質の向上につながる具体的な「気づき」は得られましたか。	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
		30 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
8	(主な意見)				
	<input type="radio"/> 全般 ・利用者から概ね良好との回答が得られ、施設運営に自信が持てた。職員からは労務面で否定的な意見が多かった。改善していきたい。 ・中長期計画やボランティア受入れ計画の策定を検討したい。虐待防止委員会を改善したい。法人とも気づきを共有して全利用者に存在を周知したい。 ・一般職員が経営に参加する取り組みが不足。地域交流について評価され自信となった。 ・「a」評価は自信につながった。それ以外の項目は課題や向上心を持ち取り組みたい。 ・わかっているけれども踏ん切れない部分の後押しをしていただける。 ・事業所のアピールポイントを明確に記載していただき、運営の参考になった。				
	評価開始から終了までを通して、評価機関及び評価調査者の評価は適切に行われましたか。	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答
		28 (93.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
9	(主な意見)				
	<input type="radio"/> 全般 ・ルール通りに適切に行われていた。 ・入念な事前準備、打合せがあり、業務への支障なく終えることができた。 ・最初から丁寧に説明があり、日程の説明やアドバイスがあったため順調に進めることができ良かった。 ・新型コロナ感染拡大に伴い、その都度臨機応変な対応をいただいた。現場の立場を理解し、丁寧にアドバイスをいただいた。 ・説明会は威圧感があり委縮してしまった。よい保育と運営を目指す思いは皆にあるので、それを後押しする立場の調査や評価であってほしい。				

### III 評価基準・利用者調査の項目について

(省略)

### IV 第三者評価機関について

問1 今回依頼した評価機関に決めたのはどのような理由ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

第三者評価 に対する考 え方	過去の評価 実績	過去の評価 内容	所属評価調査 者の経歴や資 格	所属評価調 査者の数	評価機関か らの提案内 容	要望等への対応の良 さ
2 (6.7%)	11 (36.7%)	3 (10.0%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.7%)
評価料金	知り合い・ 同業者から のすすめ	その他	無回答			
12 (40.0%)	7 (23.3%)	11 (36.7%)	1 (3.3%)	複数回答		

〈その他意見〉

- ・ 入札による
- ・ 法人、上司による選定
- ・ 評価機関のリストから、市内の機関を選んだ。
- ・ 同グループで利用していたため

問2 今回の契約金額（評価料金）はいくらでしたか。  
（省略）

問3 今後も継続的に第三者評価を受審するために適切と思われる契約金額（評価料金）はいくらだと思いますか。

10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上25万円未満	25万円以上30万円未満	30万円以上
2 (6.7%)	8 (26.7%)	9 (30.0%)	6 (20.0%)	3 (10.0%)	0 (0.0%)

※回答なし 2件 (6.7%)

問4 評価調査員についてお伺いします。

(1) 貴事業所に訪問した評価調査者は、適切に調査を行っていましたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

(主任調査員氏名 省略)

特になし	多少課題がある	かなり課題がある	無回答
25 (83.3%)	3 (10.0%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)

「2 多少課題がある」または「3 かなり課題がある」とお答えの方にお聞きします。課題があると回答した理由を具体的にお聞かせください。

- ・ 傾聴の意識が薄く、こちらの話の聞き取りよりも自身の発言が優先される印象がある。
- ・ 上から目線の言動があり、反感をもった部分があった。話し方にトゲがある。
- ・ 説明会や聞き取りでは威圧感があり、職員が委縮した。自身の価値観を一方的に話され、こちらの考えや思いを受け止める姿勢が感じられなかった。その価値観も、現在の保育の方針とはズレていることが多かった。

(調査員氏名 省略)

特になし	多少課題がある	かなり課題がある	無回答
28 (93.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.7%)

「2 多少課題がある」または「3 かなり課題がある」とお答えの方にお聞きします。課題があると回答した理由を具体的にお聞かせください。

- ・ 該当なし

(2) 評価調査者（全体）に対して、要望がありますか。

- (主な意見)
- 全般
    - ・ 親身になり様々なお話を聞いてくださったり、大変親切に対応していただいた。
    - ・ 感染予防をしっかりされたうえで、丁寧な言葉づかいで入居者に接して下さった。
    - ・ 園の良さをたくさん見出していただいた。
    - ・ わからないことを丁寧に教えていただき、スケジュールもこちらに合わせていただきよかった。
    - ・ 具体的なポイントを指摘くださり、気づきが多くありました。
  - 今後改善が必要と思われる意見、要望など
    - ・ 評価機関にアンケートを送付したが、紛失があり、再調査となった。
    - ・ 「～するのが当然」ではなく、こちらの思いを受け止めた上で「～するとよりよい」という姿勢でお話いただくと改善の意欲につながります。
    - ・ 評価機関の質の均一化をお願いしたい。

## V 第三者評価全体について

問1 今回の評価結果を福祉サービスの質の向上や経営の改善にどのように活用していこうと思いますか。具体的な活用内容や方法を記入してください。

(主な意見)
○ 全般
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にご利用者からの声を聞く取り組みをしていきたい。</li> <li>利用者の意見を検討し、要望のあった家族アンケートも実施していく。</li> <li>改善点に挙げていただいた「さらに安全な避難場所の確保」について、最善の方法を考えていく。保護者の意向は、すぐに取り組みそうな内容から改善していく。</li> <li>介護職員の人数に関する不満が調査結果に表れているが、人材確保は難しい。業界が魅力的になる方策も行政に期待したい。</li> <li>指摘事項は、所内の委員会等に検討を依頼し、改善していきたい。</li> <li>代理決定の場面でのスキル向上のための取り組みについて指摘をいただいた。職員間で意見交換する機会を作りたい。</li> <li>文書で周知していることが個人によってとらえ方が違い、独りよがりな解釈になっていることを知ることが出来た。基本に立ち返り、共通した理解の元で統一した支援ができるようにしていきたい。</li> <li>着任して初めての評価であり、不足している点がわかったので改善できるよう町と検討していきたい。</li> <li>園の良さを生かした保育や地域との交流は今後も園の特色として継続し、そこから得られる子どもの育ちを保護者に伝えていく。</li> <li>園独自ルールでやっていたことの間違いがわかって良かった。ルールを変更したい。</li> <li>保育園全体の総チェックができた。福祉サービスの向上に努めたい。</li> <li>経営面について職員全体での課題と情報の共有を行う。災害時の対応の考え方について、地域との関わり方を変えて協働していけるように計画していく。</li> <li>地域に貢献できる事業運営を検討していきたい。</li> <li>指摘事項をすべて改善するのは難しいため、今年は2点改善する目標を立てて改善していく。3年後までに少しずつ改善していきたい。</li> <li>事業所の活動を遠方の家族にも理解していただけるようブログ等で発信していく。</li> <li>定期的にマニュアルを見直し、地域とのつながりや野外活動を増やしていきたい。</li> <li>理念、基本方針の明文化と周知をさらに図り、保護者に意識して理解してもらえるよう、園日より等で保護者に周知していきたい。</li> <li>個人情報使用に関する同意書の徴取などは改善済。計画作成やマニュアル作成に着手し、保護者会総会で、園の方針等をお話する時間を設けた。</li> </ul>

問2 第三者評価の受審費用と効果について、当てはまる番号一つに○をつけてください。

費用以上の効果があった	費用に見合う効果があった	費用に見合う効果はなかった	どちらともいえない	無回答
0 (0.0%)	20 (66.7%)	1 (3.3%)	7 (23.3%)	2 (6.7%)

上記に○をつけた理由をお聞かせください。

(主な意見)
○ 費用に見合う効果があった
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の学びが深まり、市のビジョンを知り、自らの保育を振り返るよい機会となった。</li> <li>利用者の生の声と事業所に不足しているものを知ることができた。</li> <li>保護者に安心感の材料を提示することができるため、一定の成果が見込める。</li> </ul>

- ・権利擁護や支援の基本などを全て周知しているつもりが「知らない・わからない」人数の多さを知り、改善が必要と気付いた。
- ・「そういう見方もあるのか？」という着眼点の転換になった。
- ・前々回の評価（東京都の機関）、前回の評価（長野県の機関）に比べ、費用負担が減ったことはありがたい。この額であれば、3～5年のペースで実施できて良い。
- ・具体的に何ができていないのか、何をすべきなのかが明白になった。
- ・課題が明確になり、改善に着手できた。保護者も安心感を持つことができた様子。
- ・受審者証の掲示が、見学者の信頼につながる。
- ・集中減算の制限なく紹介を受け入れることができる。外部へのアピールとなる。
- 費用に見合う効果はなかった
- ・費用負担が大きい。評価後、具体的な提案や助言、アフターフォローがあると費用に見合うと感じた。
- どちらともいえない
- ・効果は今後になると思うが、職員の業務姿勢の変化はあまりなかった。評価を受審後、営業ツールとして使用したが効果はなかった。
- ・高額のコストを出してまで報告書が必要とまでは言えない。
- ・一定の効果は得られたが、費用に換算することは難しい。
- ・事業所が負担する額としては大きい。
- ・顕著にあるいは即効的に効果があるか、施設にいるとわからない。
- ・効果についてはこれから出てくるもの。

問3 第三者評価の受審に際し、貴事業所の負担（人的負担、時間的負担等）は、第三者評価の効果に比べて妥当なものでしたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

妥当であった	妥当でなかった	どちらともいえない	無回答
18 (60.0%)	3 (10.0%)	8 (26.7%)	1 (3.3%)

上記に○をつけた理由をお聞かせください。

- (主な意見)
- 妥当であった
  - ・通常業務にも影響が大きかったが、得られたものも大きく、妥当であった。
  - ・チェック量の多さから考えると、仕方ない負担と考える。
  - ・コロナ対策に伴い、臨機応変な対応がありがたかった。
  - ・人的・時間的負担はあったが、それに見合った効果が得られた。
  - ・人的・時間的負担はあまり感じず、それに見合った効果が得られた。
  - ・負担があっても様々な振り返りや自らの保育を見直すことにつながった。
  - ・利用者の聞き取りなど必要なところにしっかり時間をとっていただけて良かった。その人的負担等は充分妥当なものだと思う。
  - ・受審できるくらいの人的負担・時間的負担はあってほしいもの。職員数が減る中、受審できたということは、それなりに妥当であったと言えるのでは。
  - ・説明会や報告会をZOOMで行っていただき、人的、時間的負担は以前に比べ減少していると思う。
  - ・感染症対策下での受審のため妥当と思う。
  - ・出来ていると思っていたことが出来ていなかったのが、負担は妥当と思う。
  - ・再受審だったこともあり、前回と同じ書式のものでほとんどなので、書類作成時間を減らすことができた。
  - 妥当でなかった
  - ・保育士不足、調理員不足の中での資料作成は大変であった。
  - ・評価項目や提出書類が多く、人的負担、時間的負担がかなり大きい。超過勤務で対応せざるを得ない。費用対効果が感じられない。

- どちらともいえない
  - ・ 効果については、まだ実感できていない。
  - ・ 職員からの調査結果をまとめることに負担があった。
  - ・ 日々多忙の中、丸2日間、時間をとられるのはなかなか大変だった。
  - ・ 人的資源が限られる中、時間に余裕のある事業所は存在しないと思う。調査自体は必要なこと。
  - ・ 受審に向けての職員研修がプラスとなるため、負担感は増えている。
  - ・ 事業所の負担が多いため。
  - ・ 評価者に提出する書類準備等に時間がかかった。

問4 今後も第三者評価を受審してみたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

ぜひ受審したい	受審したい	どちらともいえない	あまり受審したくない	まったく受審したくない	無回答
3 (10.0%)	15 (50.0%)	9 (30.0%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	1 (3.3%)

(主な意見)

- 受審したい
  - ・ 外部による定期的な評価は必要。
  - ・ 透明性を確保し事業に反映させ、サービスの質の向上につなげていきたい。
  - ・ 外部の目が入って話を聞いてくれる機会があることは大変良いこと。
  - ・ 利用者にとって職員以外との交流は好まれており、職員にとっても職員以外の方からお話を聞くことは大事。
  - ・ 出来ていると思い込んでいた部分が数値化されたことで、思い違いであったことに気づかされた。より良い支援を目指すため、再度の評価をお願いしたい。
  - ・ 保護者のニーズを知ることができる。事業者としての責務を果たしているかチェックし、職員研修により質の向上を目指すことができる。
  - ・ 調査員は、書類に目を通すときは監査員のような厳しさがあつたが、利用者、職員への接し方はとても丁寧。スケジュール調整も容易に応じ、メールで進捗状況や予定を教えてくださいなど、始終安心できた。
  - ・ 客観的、相対的に評価いただく機会が必要。
  - ・ 園長が代わった年度に種々の理解を深めることができた。前回の受審を受けて改善した点が評価されたことも励みになった。
  - ・ 入居者の思いや職員が理解していない部分に気づくことができ、施設の向上に繋がる。
  - ・ 質の確保、向上のために有益。加算創設を期待する。
- どちらともいえない
  - ・ 次はもう少し期間を開きたい。
  - ・ お金がかかることなので、積極的に受審しようとは考えていない。
  - ・ 職員の負担とならない受審時期を選ぶ必要がある。
  - ・ 保育士不足が解消できなければ、表面上のやり取りしかできず深い理解に繋がらない。
  - ・ 管理部の判断となるため。
  - ・ 収入や法人の考え方によって変わると思う。
  - ・ 費用面と負担の改善があると良い。
  - ・ 受審したくはないが、県の指針が出ている以上やるべき。頑張っていることを評価していただき、指摘されれば改善できるチャンスだと思っている。
  - ・ 改善点を徐々に実施していき、受審は数年後に検討したい。
- あまり受審したくない
  - ・ 職員の負担が大きい割には不足点等について嫌な言い方をされ、心理的負担が大きく、今後の運営に自信が持てなくなった。
  - ・ たくさんの予算をかけて定期的に評価されることが必要なのかよくわからない。



問5 今回、第三者評価に取り組んで感じたことや要望などをご自由にお書きください。

(主な意見)

○ 全般

- ・ 地域コミュニティの活性化に協力できるような事業展開も考えていきたい。
- ・ 保護者アンケートは、かなり職員の心にダメージを負い、逆にモチベーションが落ちてしまった。指摘は指摘として捉えなければならないが、重箱の隅をつつくような中傷はどうしてもなくなることはない。
- ・ 「ご指導よろしく申し上げます」と挨拶したところ、「指導ではなく、一緒に課題や良いところを見つけ、より良い保育園になるために学んでいきましょう。」と声をかけていただき、安心することができた。
- ・ 不足していることが数値化、明文化されたことで、やるべきことが明確になった。
- ・ 評価結果を受けて、ご利用者が「よかったね」と安心してくださった。しっかりとした評価をいただけたことで、職員の自信とやりがいにつながった。
- ・ 監査では指摘されないことも指摘されることが多かった。マストではないが、それを実施したらより良い園になるだろうというアドバイスが多く、ありがたかった。

○ 今後改善が必要と思われる意見、要望など

- ・ 書式のフォーマットや具体的な取組み等の提案や助言、調査後のアフターフォロー等まであるとありがたい。
- ・ 保護者アンケートの提出数が少なかったなので、封をして園に提出など回収率を上げる工夫をした方がいいと思う。
- ・ 評価細目の数が多く、回答にかなりの時間がかかった。もう少し減らしていただけるとありがたい。
- ・ 「実際の支援状況≧書類での確認」である方がより客観的な視点となり、実際の支援の改善点が明確になると思う。
- ・ 東京都の行政や事業所と交流があるが、都はわざと項目や文書を絞っている。長野県の方法が正しいと聞いたが、将来、ボリュームを減らしていただけたらありがたい。
- ・ 費用は安い方がありがたい。受審が進まない要因の一つではないか、と想像している。